



平田ロータリークラブ 週報 ~ No. 2208 (令和 3 年 4 月 8 日)

Rotary



2020-2021 年度

国際ロータリー会長／ホルガー・クナーク
2690地区ガバナー／菊池 捷男

会長／釜屋 治男 副会長／堀江 卓男
幹事／原 泰久 会計／榎野 良文

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
4月8日	NPO 法人ひらた空き家再生舎 理事長 吉岡 拓也 様	NPO 法人ひらた空き家 再生舎設立の経緯と現 状・課題
4月15日	ホテル ぼり江 18:30~	夜間例会
4月22日	(株)山陰合同銀行地域振興部 産業調査グループ長 永井康之様	
5月6日	地区研修・協議会出席者	地区研修・協議会報告

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
38	29	9 (3)	82.86%

■欠席者

石原俊／飯塚大／福田／松浦／大谷／園山
(牧野／河原／飯塚俊)

■来訪者

なし

■メイクアップ

4/6 大島卓・飯塚詔(出雲) 4/7 飯塚詔・土江(大社)

■次回例会受付当番

(4月15日) 大島卓爾／高砂明弘／田中浩史

(4月22日) 大島淳司／土江光二／恒松克己

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えよう)

月	出雲中央 5/10・31 6/28 5/24(-) 6/14(-)	松江南 4/26
火	出雲 6/29 4/13(-) 5/4・11(-) 6/8(-)	松江しんじ湖
水	大社 4/21 4/28(-)	松江
木	(-) ; ビジター受付 なし	松江東
金	出雲南	

■会長挨拶

先週の3日、土曜日15時から出雲中央ロータリークラブ、「創立30周年記念式典・祝賀会」が朝山一玄会長、阿川嘉明実行委員長のもと出雲ロイヤルホテルにおいて盛会に行われました。

また、4日、日曜日11時から大社ロータリークラブ「創立60周年記念大会」が北島清秀会長、西尾崇実行委員長のもと、出雲大社で参拝の後、出雲大社社務所、出雲教亀山会館、八雲会館において、盛会に行われました。

どちらも記念事業の発表が行なわれ、出雲中央RCは、記念講演、大社RCは、記念誌の発行の予定をされています。

当クラブの50周年記念に向けて、大変貴重なアドバイスを受けた。

■幹事報告

1. 出雲中央 RC 会長 朝山一玄様、創立30周年実行委員長 阿川嘉明様より4/3開催の記念式典、祝賀会出席へのお礼状を頂きました。

2. 大社 RC 会長 北島清秀様、幹事 岩石秀一様、創立60周年記念大会大会委員長 西尾 崇様より4/4開催の記念式典、祝賀会出席へのお礼状を頂きました。

3. 例会変更

○ 出雲中央 RC 5/10(月) 夜の例会

5/31(月) → 5/30(日) 創立30周年記念講演会

6/28(月) 最終例会

ビジター受付 11:30 ~ 12:30 事務局

4. 休 会

○ 出雲中央 RC 5/24(月)・6/14(月) 定款により

ビジター受付 なし

5. ロータリーレート変更 4/1より1ドル110円(現行106円)

6. 会費の引落し 4/13 57,000円(4・5・6月分)

7. 日本事務局より 4/1~5/7まで在宅勤務の延長

■理事会決定事項

創立40周年記念植樹の「平安枝垂れ桜」の現状と蘇生についての説明。

■委員会報告

出席・親睦委員会 : 4月の会員誕生・伴侶誕生・結婚記念祝い



情報・雑誌委員会 : ロータリーの友 4月号の紹介

プログラム委員会 : 4月の例会プログラム予定表配布

国際奉仕委員会 : 古切手収集は年度末までしておりますので引き続きご協力お願い致します。

■スマイル

釜屋 (NPO 法人理事ひらた空き家再生舎理事長 吉岡拓也様、スピーチよろしくお願いします。)

原泰 (吉岡様 本日はご多忙の中お出でいただきありがとうございます。)

スピーチ宜しくお願いします。)

持田稔 (吉岡様、本日はよろしくお願いします。)

古切手よろしくお願いします。)

神田 (吉岡様、本日はようこそお出で下さいました。卓話楽しみにしています。)

田中 (NPO 法人理事ひらた空き家再生舎 吉岡様、本日のスピーチよろしくお願いします。委員長、副委員長共に不在で申しわけありません。)

「NPO 法人ひらた空き家再生舎設立の経緯と現状・課題」

NPO 法人ひらた空き家再生舎
理事長 吉岡 拓也 様



特定非営利活動法人ひらた空き家再生舎で理事長をしております吉岡拓也と申します。

この度はお招きいただき誠にありがとうございました。また、先般当法人が行いましたクラウドファンディングでは地域内外の方々から多くのご支援を頂きました。重ねて御礼申し上げます。

さて、私からは当法人の設立経緯と現状、そして課題について約 3 年にわたる法人運営の状況についてお話させていただき、少しでも我々の考え、そして取り組みについて共感していただければありがたく存じます。

まず、設立経緯ですが、平田地域をよりよい地域にするためにはどのような取り組みが必要かを考えていた際に空き家という資産に着目したことがきっかけです。新築を購入するよりよりも費用を抑えることで、自由に使える所得を増やし、それらのお金を地域に還元していく仕組みが出来れば今よりも地域経済が活性化するのではないかとという仮説を検証するために法人を設立して空き家問題に取り組みたいと考えたことがきっかけでした。

また、もう一つ、地域の資産だけではなく、一次産業が盛んな平田地域において地域通貨を作り、地域の物産を地域で消化するというものが循環する仕組みを作るといこともセットで経済の地域内循環の促進というパッケージで取り組みを進めていきたいと考えています。

そして、このような想いに賛同して下さった同年代の方々を中心とした知人と 2018 年 5 月 30 日に法人を設立しました。そこから大きく設立からの 2 年と昨年度で取り組み内容が大きく異なっています。始めの 2 年間では空き家を手放したい、利活用したいといった所有者と一緒に空き家の清掃活動、解体作業を行い物件の情報を発信していく取り組みを行っていました。その中で昨年度までに物件の譲渡につながった空き家が 2 件、テナントとしてお店が入ることになった空き家が 1 件あります。このような取り組みをケーブルテレビさんに取り上げていただく中で地域の中でも少しだけ認識されるようになった結果、昨年度は平田高校の地域協働学習の中で空き家グループを設けていただき、多目的スペース兼シェアハウスを作るとい、法人として初めて直接的に空き家を手掛ける取り組みも行いました。多目的スペースはだれもが無料で使える無料 Wi-Fi があるスペースです。土間スペースと畳スペースに分かれており、今後広く利用していただきたいと考えています。

また、シェアハウスは県立大学の女学生向けに作りました。平田の街中で若い学生が歩く姿が見られることを目的に最大 5 名が住むことができる場所をつくりました。どちらも完成までこぎつけることはできましたが、依然利用者が少ない、入居者がいないといった課題を抱えています。

法人として、その他にも空き家管理代行などの支援も行っていますが、やはりマンパワー、知識、資金全てにおいて不足している状況です。今回銀行融資も行いながら設備投資を行いました。しかし、予算がないので自分たちの労働に頼るところが大きく、夜な夜な作業を行ってなんとか予算内に収めるといった状況です。まだまだ、法人として一人立ちできる状態ではありませんが、平田の街の活気の一助になればと取り組んでいます。

地域の皆様方に少しでも理解していただけるような取り組みを今後も続けていきたいと考えていますので、今後ともどうかご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

本日はお招きいただき誠にありがとうございました。